

リリースノート—AJA Open I/O Plug-ins v10.4.9 for Mac



全般

このソフトウェアリリースは、KONA LHe Plus, KONA LHi, KONA 3, KONA 3G, Io XT, Io Express, T-TAPへの新機能の追加と既知問題への修正が行われています。

動作環境と推奨事項

- ・ Mac OS 10.9 (Mavericks), または OSX 10.8 (Mountain Lion)対応
- ・ AJA Mac ベースドライバ v10.4.9 以降 (要: 別途ダウンロード)
- ・ 古いバージョンのAJA Open I/O Plug-insなどがインストールされている場合は、このインストーラを実行する前に、アンインストールして下さい。
- ・ Avid Media Composer 7, NewsCutter 11, ProTools 11に対応
- ・ ハードウェアの詳細事項および要件については、下記のリンクを参照して下さい。

<http://www.aja.com/en/support/kona-system-configuration/>

修正点

- ・ Mac OSX 10.9 (Mavericks)のサポート

既知の問題

- ・ T-TAPは、利用可能なキャプチャデバイスとしてキャプチャツールに表示されます。しかし、T-TAPは出力のみをサポートするデバイスであるため、キャプチャに使用することはできません。
- ・ AJAデバイスを”オーディオ・パンチインツール”で使用するためには、”キャプチャーツール”でAJAデバイスが選択されていることが必要です。
 1. キャプチャーツールを開きます
 2. AJA KONA あるいは AJA IOなどのビデオ入力を選択します
 3. キャプチャーツールを閉じます
 4. オーディオ パンチインツールを開きます
 5. AJA KONA あるいは AJA Ioなどの入力デバイスを選択します

- ・ Open I/O Plug-insがインストールされている場合、タイムラインの無限ループはAvid アプリケーションから再生停止やエラーメッセージの処理が行われることがあります。
- ・ KONA 3, KONA 3G, Io XTでデュアルリンクRGBのソースをキャプチャーする場合、E/EされるデュアルSDI出力は誤った信号を出す可能性があります。
- ・ AJA ハードウェアはコントロールパネルを使用してゲンロックを'Input'と'Reference'で切り換えることができますが、Media Composerでキャプチャを行う場合、この選択によってバッチキャプチャが正しく行えない場合があります。この問題を回避するにはゲンロックを"Input"に設定します。